

令和7年度

幼稚園の生活



なかたまの学び舎

世田谷区立中町幼稚園

世田谷区中町4-38-21

☎&fax 03-3740-0477

教育目標



○あかるい子

・やりたいことに意欲的に取り組み、伸び伸びと行動する子ども。

○やさしい子

・自分の気持ちも相手の気持ちも大切にする子ども。



○つよい子

・物事に意欲的に取り組み、根気強く最後までやり遂げる子ども。

○かんがえる子

・自分で考えながら生活する子ども。

保育時間

月・火・木・金曜日	9:00～14:00 *ご家庭から持参したお弁当を食べます。
水曜日	9:00～11:40

*入園当初は、幼稚園生活に慣れて安心して過ごせるように、徐々に保育時間を長くしていきます。

*行事、職員の研究会等で保育時間に変更になることがあります。

諸費用



○保育料(1か月) なし

○教材費(1か月) 700円

○用品代(入園時) 10000円位(購入される用品によって変わります)

*用品の代金は (園服・リュック・園帽子・名札・カラー帽子・クレパス・はさみ・氏名ゴム印)
令和6年のものです。

○仲よし会費(保護者会費)(1 か月) 400円(令和7年度の金額です)

*年長組は修了対策費があります。(令和7年度)

○その他 遠足代、必要に合わせて費用を徴収させていただくことがあります。

幼稚園の一日

一日の流れ 子どものつがやき	〇〇子どもの姿 *・・教師の援助と願い
登園 9:00～ 9:15 お家の方と登園します。	〇皆のことを待っている先生と一日の始まりのあいさつをします。  *靴箱や保育室では、担任の先生が、一人一人の子どもたちの様子を感じながら、子どもたちが一日、自分のやりたい遊びを楽しめることを願い、子どもたちとあいさつをします。
所持品の始末・身支度	〇園服を脱ぎ、リュックや帽子を自分のロッカーにしまい、遊びの準備をします。
自分のやりたいことを選んで遊びます。 「昨日の続きしよう！」 この遊び楽しそう。やってみよう！ △ちゃん、一緒に遊ぼう！ いいよー。 〇〇ちゃんに分かってもらえない・・・ 先生 見て見て～	*教師は、幼児が自分のやりたい遊びを十分に楽しめるように、一人一人に応じた援助をします。遊びの中で、やりたいことができるように、また子ども自身が考えたり工夫したりしている姿を見守っています。困っている時は、声を掛けたり、手伝ったりして支えます。自分でやって体験するからこそ、思ったようにできた喜び、出来なかった悔しさなどを感じることができます。そして、“次は〇〇しよう”“こうするといいかな”など、経験を次に生かすことにつながります。 友達との関わりの中では、友達に自分の思いをどのように伝えとよいのか・・・。自分は〇〇したい！でも、友達の思いは？に気付くことも大事です。友達との思いの違い、伝わること、伝わらないこと。考えを受け入れてもらえること、受け入れてもらえないこと・・・。そのような体験をすることで、うれしさ、楽しさ、悲しさなどの感情体験をします。このことは、人と関わっていく中では、とても大切な経験となります。 子どもたちの遊びを紹介します！ ・積み木で家を作って、お家ごっこ。また、積み木でバスを作って友達と乗ってお出かけ。 ・友達と鬼ごっこ(ルールのある遊び) ・身近な素材を使って自分の考えている物を作ったり、絵を描いたり。 ・砂場で穴を掘ったり山を作ったり、水を流して川を作ったり。    

	・登りぼうにチャレンジしたり、滑り台をくり返し滑ったり。 ・虫探しに夢中になっている子ども。 などなど・・・。 *自分のやりたい遊びに夢中になって遊んでほしいと願っています。 
片付け みんなで片付けをします。	○自分たちで遊んだ物、遊んだ場所を片付けます。 *使った物を基の場所に戻し、みんなが次に気持ちよく使えるようにします。 *きれいに片づけて広くなった保育室。次の活動に期待をもつことにもつながります。
学級で取り組む活動 ゲームかな？楽器遊びかな？ 楽しみだな。	○学級の友達や先生と一緒に、ゲーム、体操、描画、製作、楽器遊び、表現遊びなど、様々な活動を行います。みんなと遊ぶ楽しさを味わいます。 *学級の子どもたちの興味・関心、子どもたちの様子を基に、経験してほしい活動内容を考えています。
11:45頃 昼食 おうちの人が作ってくださったお弁当の時間は、子どもたちにとって、とてもうれしい時間です。	○お弁当を食べます。 *ご家庭と連携しながら食事のマナーも身に付けます。 
自分のやりたいことを選んで遊びます。 続きの遊びをしようかな～	・午後も自分のやりたい遊びをします。 *年長組と年少組と一緒に遊ぶことも大事にしています。 
13:30 降園準備 降園時の活動 今日の絵本は何か 歌も歌いたいなあ	○帰りの支度をします。 ○みんなと一緒に、絵本や紙芝居を見たり、歌と歌ったりします。 *楽しかったことやみんなに聞いてほしいことを友達や先生に話す時間機会をつくったりします。 *明日に期待をもって降園できるようにします。

降園

14:00

明日も楽しみ！
またね～

・教師と親子で、順番にさよならをします。

＊保護者の方に、一人一人のお子さんの頑張っていたこと、楽しんでいたことなど、担任よりお伝えし、子どもたちのスモールステップの姿を共有しています。また子どもたちが乗り越えようとしていることを一緒に支えられるように連携を大事にしています。

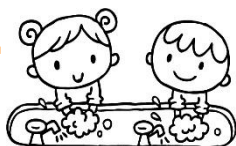


生活

日々の生活の中で、身支度や遊びの後の片付け等、生活に必要なことを自分でするように、援助しています。

子どもたちが生活に必要なことに気付き、自分でしようとする気持ちが、自立へと向かいます。

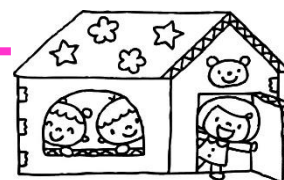
幼稚園での集団生活の中で、人と気持ちよく生活するために“こうしたほうがいいね”ということにも気付けるように援助しています。（集団生活におけるルール・社会性）



遊び

幼児教育は、環境を通して行う教育と言われています。周りの環境に、興味・関心をもって自ら働きかけて遊ぶ中で、“面白い”“こうしてみよう”など、楽しさを感じたり、発見したり、考えたことに向けて試行錯誤する経験をします。

自分が思ったように上手に出来ないと、切なくなります。しかし、“やりたい！”“という気持ちを支えることで、切ない気持ちを乗り越え、あきらめずに繰り返し取り組もうとしたり、もっと考えたり工夫したりしながら、やりたいことを達成していく中で、多くの学びがあります。夢中になって、自分のやりたいことが思い切りできることは、子どもたちにはとても大切なのです。



人との関わり

子どもたちは、お家の方から離れて初めての集団生活を送ります。教師とのつながりの中で、安心して過ごせることを一番大事にしています。教師は、子どもが“先生は話を聞いてくれる！”“気持ちを分かってくれる！”という信頼関係を築けるように関わります。

また、友達と遊ぶ中で、互いに思いや考えを伝え合いながら遊びを進め、友達と遊ぶ楽しさや一緒にいる心地よさ感じられるようにしています。

しかし、自分の考えや感じ方は、友達と同じではないことがたくさんあります。そのことを、遊びや生活の中で、感じていくことは、子どもたちの成長にとってとても大切なことです。“みんな違っていいんだ”“だから、みんなの考えを聞くことって大事なんだ”などと感じ、互いの違いを認め合えることが、人との関わりのベースだと思っています。自分の思いや考えは、しっかり伝えることも、もちろん大事にしながら、「それもいいね！」と認め合える関係を大事にしています。

皆でする活動

皆で鬼ごっこ、ゲーム、表現遊び等、子どもの発達や時期、また興味・関心に応じて、経験してほしい内容を考えて活動を行っています。顔を見合わせて、ドキドキしたり、笑ったりすると、皆と一緒に楽しい！皆も同じ気持ちなのかも！など、感じます。そして、皆で行った遊びの経験は、子どもが自分たちで遊ぶ中につながっていきます。「この前やった〇〇またやろう！」と始めたり、友達を誘ったりします。みんなが経験（ルールやイメージが共通になりやすいです）していることで、誰もが遊べて、関わりも広がります。



自然との関わり

春には様々な虫が、春を知らせにやってきます。子どもたちは、ダンゴムシが大好きです。アリもあちらこちらから出てきます。八重桜の花びらがひらひらと散ると、花びらをたくさん集めたり、砂のケーキのデコレーションになったりしています。夏には、ミーンミーンとセミの声。子どもたちの声と同じくらい元気です。

幼児期に、身近な自然の変化を感じたり、触れたりすることは、とても豊かな直接体験となります。直接的な体験をすることで、子どもたちが様々なことを感じたり、発見したりして心を揺り動かされます。



主な行事

令和7年度

4月	始業式(年長組)、入園式(年少組)、保護者会、学級懇談会、 定期健康診断開始、腎臓検診、はじめましての会、親子遠足
5月	年少組弁当始、離任式、保育参観(年少組)、耳鼻科健診、 眼科健診、内科健診、保育参観(年長組)
6月	歯科健診、引き取り訓練、じゃがいも収穫(年長組) じゃがいも会食、プール開き、個人面談、定期健康診断終
7月	交通安全教室、学級懇談会、終業式、お祭り、夏季休業日始
8月	夏季休業日
9月	始業式、保護者会、プール納、学級懇談会、サツマイモ収穫 開園記念日
10月	運動会、バス遠足(全)
11月	引き取り訓練、保育参観(年長組・年少組)
12月	個人面談、保育参観(年長組・年少組)、学級懇談会、お楽しみ会、終業式、 冬季休業日
1月	始業式、幼稚園観劇会、土曜参加・参観、幼少交流(年長組)、 学級懇談会(年少組)
2月	保育参観(年長担任・年少組)、セーフティー教室(年長組) 入園予定者一日入園
3月	修了を祝う会、園児お別れ会、保護者会、学級懇談会、修了式(年長組) 終業式(年少組)、春季休業日始

*毎月 誕生会 避難訓練 安全指導 体重測定

*各学期 身体測定 防犯訓練

*中町小学校と交流も行っています。

*なかまち親子クラブ(未就園児の会)も年間 13 回行います(令和 7 年度)

地域との関わり

なかたまの学び舎といい、地域の小学校、中学校、保育園と一緒に学ぶ機会や交流も行っています。
近隣の公園に散歩に行き、公園の遊具で遊んだり、自然物を探したりしています。また、地域の方にあいさつをする機会にもなります。園外での公共の施設に使い方や交通ルールを体験する機会にもなっています。

なかまち親子クラブ(にじ組)

地域の未就園児親子(0歳児～4歳児)に参加していただく会です。

幼稚園の雰囲気を感じながら、園庭で遊んだり、在園児と関わったりする中で、中町幼稚園の教育活動を知っていただく機会としています。

毎月、季節を取り入れた製作を用意しています。親子で一緒に作ることも楽しんでほしいと思っています。

遊びに来て
くださいね！



仲よし会(保護者主体の会)



中町幼稚園の子どもたちが、充実した幼稚園生活を送るために
運営してくださっています。



中町幼稚園 HP は
こちら